

講義名称	政治学	担当教員名	堀田 学
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	政治 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	SOC111

授業のキーワード	選挙、国会、政党
授業の概要	グローバル化や少子高齢社会の中で日本がどのような方向を目指すのか、政治にはこれまで以上の責任があると言えます。この講義では、現代の日本政治を把握し、教養科目としての政治学を理解することを目指します。
期待される学習成果 (目標)	1. 日本政治の抱える課題を理解し、新聞記事を読めるようになる。 2. 日本のみならず国際的な視野から日本政治を見ることができる。 3. 政治学の初歩的な知識を会得することができる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	政治とは何か	授業のオリエンテーションと政治学についての説明をします。
2	政治学の基礎知識	政治学特有の用語などの説明を行います。
3	日本政治①	終戦から55年体制成立までを説明します。
4	日本政治②	経済成長と自民党の長期政権について説明します。
5	日本政治③	1990年代の日本政治について学びます。
6	日本政治④	2000年代後半以降の日本政治について説明します。
7	政党と政治家	政党の役割、政治家の活動などについて学びます。
8	議院内閣制と大統領制	議院内閣制と大統領制について学びます。
9	首相のリーダーシップ①	55年体制下の首相について説明します。
10	首相のリーダーシップ②	現在の首相のリーダーシップについて説明します。
11	国会	日本の国会の特徴や課題などについて学びます。
12	政策過程①	政策過程の全体像を説明します。
13	政策過程②	政策過程における利益団体や有権者について学びます。
14	メディアと政治	政治におけるメディアの役割について学びます。
15	マイノリティと政治	政治とマイノリティの関係について学びます。

定期試験	重要用語の理解、ならびに各講で取り上げた内容から出題します (記述も含む)。
授業時間外学習	政治学は世界史の知識が必須ですので、高校で世界史を履修しなかった人は高校の世界史の参考書等で前提となる世界史の知識をつけてください。(特に、古代ギリシャ、市民革命以降の近代)
評価方法	定期試験 (90%)、DVD視聴の感想・意見 (10%) で評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	適宜、参考文献を紹介します。
参考文献	上神貴佳・三浦まり編『日本政治の第一歩 [新版]』有斐閣、2023年 犬塚元・河野有理・森川輝一『政治学入門 - 歴史と思想から学ぶ』有斐閣、2023年